



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp



令和5年(2023年)
7月5日
水曜日
第261号

多様な教育ニーズに対応する新しい高校

伊豆伊東高校が開校しました!



校章の由来
羽はたく鳥(市の鳥インコドリ)をモチーフとし、高校の
高の漢字と組み合わせました。
また、羽はたく鳥は未来を
拓き、将来に向け飛躍する生
徒像をイメージし、3つの翼
は、再編整備される3校を表
し、お互いに協力し合い、新た
な歴史を築いていくことを表
現しました。

校訓

真理を尊ぶ人であれ
価値を生み出す人であれ
他者を支える人であれ

令和5年4月6日、伊東の地に新たな歴史を刻む新構想高校、伊豆伊東高校の開校式が行われました。

伊豆伊東高校は、生徒の多様な進路希望に対応する普通科4類型、ビジネスマネジメント科3類型、定時制課程を備え、東部特別支援学校伊豆高原分校を校内に併置する新しい学校です。開校式では、希望を胸にした全校生徒による校歌「光る海、光る山」も披露され、明るい未来に向けて新たな一歩を踏み出しました。

特色
01

2学科7類型の
多様な進路希望に
対応した学び

全日制 普通科	
特別進学 類型	進学類型
スポーツ 健康類型	アート類型



特色
02

学びを支える
充実した設備

県内最大規模!

雨天時も安心のランニング
コース付き体育館



ICT教育に対応!

バリアフリー設計で全教室ホワイトボード完備。
タブレットも活用しやすい大きな机と広い教室



蔵書数も充実した広くて利用しやすい図書室



集中して勉強できる放課後の自習教室

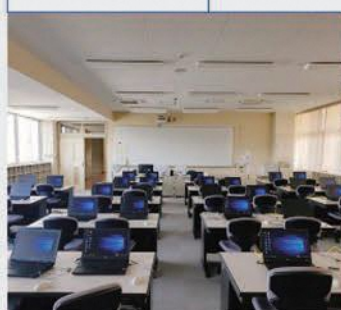


全日制 ビジネスマネジメント科

会計類型

情報類型

マーケティング類型



定時制 普通科

特色
03

共生・共育
他者を支える心を
育む教育の充実

東部特別支援学校伊豆高原分校と同じ校舎で共に学ぶことで、多様性を認め、互いに支え合う共生社会で活躍できるリーダーの育成を目指します。また、『みらい学』(総合的な探究の時間)での学びで培った探究的な視点やチームワークを発揮し、部活動を含めた学校生活を充実したものにしています。

定時制では、お互いを尊重し、個性を大切にしながら生活を送ることで、他者を支える心を育てています。

詳細情報はこちら! >>>

伊豆伊東高校公式ホームページをご覧ください



【高校教育課】

実践NOTE519

静岡県の食と栄養教諭の取組を全国へアピール!

～前任校「富士特別支援学校」での取組～

静岡県立静岡北特別支援学校 栄養教諭 滝浪 永梨

最先端の取り組みと積極的な情報発信

富士特別支援学校では、地場産物や有機食材を使用した学校給食の提供に力を入れています。

また、授業の中でも有機農業や食品ロスなど、地元の自然環境や特産物についての学習や、SDGsを意識した学習を行うなど、学校給食と食育を基本に据えながら、地域社会との連携を重視した食育活動を行っています。県下でも新しい取り組みを率先して実行することで、保護者や生産者などとの交流を通して活動を社会へ広げ、浸透させる努力をしました。また、私は栄養教諭として積極的な情報発信を行い、HP・新聞・テレビ・ラジオ・セミナー・地域情報誌などで広報することを重視してきました。



食育だより

全国学校給食甲子園で静岡県初の特別賞を受賞

地域の食材や静岡県が日本一を誇る食材、有機野菜を使用した給食を本大会に応募し、令和2年度、令和3年度に静岡県代表に選出されました。令和3年度の第16回大会では、全国ベスト12に選出され、静岡県で初の特別賞を受賞しました。



応募した給食 有機野菜の掲示



決勝大会当日の様子

地域と連携した食に関する指導

小学部はみかん農家の協力の下、毎年みかん狩りを行っています。栄養教諭がみかんについての授業を行い、その後児童が収穫してきた

みかんを給食に提供しました。中学部では地元の茶農家を講師として招いた授業を行いました。また、富士市・富士宮市の特産物であるニジマスやシラス、牛乳などについて調べるため、栄養教諭が特産物について授業を行った。生徒が地元の養鱒場や牧場を見学しました。高等部は地元農家の協力の下、野菜を栽培し、収穫した野菜は給食で使用したり、地域で販売を行ったりしています。採れた種は後輩や地域へ引き継いでいき、持続可能な農業を行っています。地元の食材や授業で学んだ特産物は給食でも提供し、さらに児童生徒の理解が深まるようにしています。また、野菜作りでお世話になった方々と生徒が会食を行い、感謝の気持ちを伝えて楽しい授業を展開できました。



高等部農耕班と一緒に種まき



食に関する指導の様子

令和4年度文部科学大臣優秀教職員組織を受賞

富士特別支援学校の地域との連携や食育、給食の取り組みが、「三体育、保健、給食指導」の実践分野で令和4年度「社会に開かれた教育実践奨励賞」を受賞しました。

4月から勤務している、静岡北特別支援学校でも、子どもたちに安全安心でおいしい給食を提供し、給食や食育を通して、静岡県の食と農の発展に貢献していきたいと思っています。



静岡北特支の給食の様子

実践NOTE520

子どもが自分ごととして考え、自分自身をより深く見つめ直す道徳の授業作り

島田市立島田第二小学校 教諭 小林 祐基

はじめに

本校では、よりよく生きるための道徳性を養うために、以下の3つの手立てを行い、道徳教育の充実を図っています。

授業実践

(1) ねらいの明確化

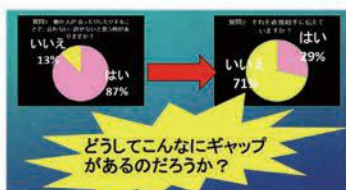
ア 教材研究の段階で、子どもの実態に合った価値項目を見出す
学年内では、それぞれの学級に在籍する子どもの実態が異なることから、実態を踏まえ、同じ教材で異なるねらいの授業実践を行いました。実態をもとに、教材を見つめ授業づくりをすることで、教員がねらいを明確にすることができました。



授業中の筆者

イ 子どもが自分ごととして考えるために、授業展開を工夫する

「事前アンケート」を用いた実践では、アンケート結果を導入時に提示し、問題を自分ごととして捉えるきっかけをつくりました。これらを、展開終盤や、終末のふり返りで活用し、今後の自分の在り方を具体的に考えました。また、「本当にできる?」「今の自分たちはどうなの?」といった問い返しを活用することで、より自分ごととして考えることができました。

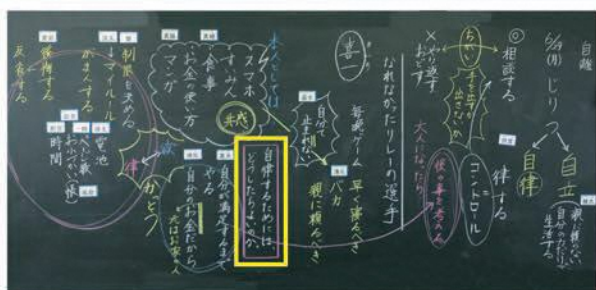


事前アンケートの活用、見える化

(2) 思考を深めるための中心発問

教材から抜け出し、一般化した問いを中心発問に設定しました。物語の登場人物についてではなく、「決まりを守ることはなぜ必要なのか?」「自信をもつことはなぜ必要なの

か?」など、一般化して自分の生活に結びつける発問をしました。そうすることで、自分自身の経験をもとに話したり、これからどうしていくべきかについて、より切実感を持って考えることができました。



一般化した中心発問

(3) 自己のふり返りの充実

終末におけるふり返りの時間も大切にしました。何について、どのような視点でふり返ればよいのかを理解できるように、4つの視点を提示しました。(右の写真参照) この視点により、今後の生き方について考えるふり返りとなっています。

おわりに

「道徳の時間が楽しい。」「いろいろな人の意見を聞けておもしろい。」といった声が子どもたちから聞こえてきました。道徳の教材を「遠い世界の物語」ではなく、「身近な自分ごと」としてとらえることで、子どもたちはより深く自分自身を見つめ直すことができました。



ふり返りの4つの視点

夏休み子ども図書ウィーク開催!

夏休みの自由研究どうしよう...



夏休み期間中、図書館では
子ども向けに役立つイベントが盛りだくさん!
自由研究に役立てよう!!



期 間 7月29日(土)～8月4日(金)

場 所 静岡県立中央図書館

詳細な日程や申込方法、定員などは
静岡県立中央図書館Webサイトをチェック!!



イベント名	講師	内容
親子統計グラフ教室	県データ活用推進課	グラフ作りや静岡県に関する統計クイズに挑戦。パソコンの統計キッズページも使ってみよう。ふじっぴーもやって来る。
親子自然観察教室	ふじのくに地球環境史ミュージアム 准教授 小川 滋之氏	図鑑を使いこなせば君も図鑑マスター!? 図鑑の使い方を学び、図鑑を見ながら図書館の周りを探検して、植物を観察してみよう!
ユニバーサルデザイン絵本手作り教室	静岡文化芸術大学 教授 林 左和子氏	年齢や立場を越えてともに楽しむことができる絵本を、身近な材料で作ってみよう。
折り紙あそび教室	飯野 巖氏 飯野 紀代子氏 (読み聞かせネットワーク会員)	よく飛ぶ紙ひこうき、夏の虫、魚、朝顔など、夏をテーマにした折り紙に挑戦します。
プログラミング教室	島田商業高校情報処理部	Scratchというプログラム言語を使って、プログラミングの仕組み・考え方を学びます。

【中央図書館】

すごいじゃん! (o^▽^o)
まなぼと

授業外での学び場情報満載

「まなぼと」とは、パソコン、タブレット、スマートフォンなどから、気軽に講座・イベント情報を探ることができるウェブサイトです。【趣味の幅を広げる】ため、【専門知識を深める】ため、【親子で楽しむ】ためなど、様々な目的や年代に応じた講座・イベントや、消費者教育出前講座など、【授業に役立つ(出前講座)】【授業外での学び】の情報が掲載されています!

実際に講座を行った団体の活動報告なども掲載されていますので、気軽に講座の状況を知ることが出来ますよ!

「まなぼと」とは、パソコン、タブレット、スマートフォンなどから、気軽に講座・イベント情報を探ることができるウェブサイトです。【趣味の幅を広げる】ため、【専門知識を深める】ため、【親子で楽しむ】ためなど、様々な目的や年代に応じた講座・イベントや、消費者教育出前講座など、【授業に役立つ(出前講座)】【授業外での学び】の情報が掲載されています!

実際に講座を行った団体の活動報告なども掲載されていますので、気軽に講座の状況を知ることが出来ますよ!

みほしるべ土曜市場

清水区 こうとうせんもんかん シズクと行く!
世界文化遺産 機織遺産 三保松原

「みほしるべ」
気軽に参加できる保全活動等
イベントを行っています♪

入館料無料!

▼こちらから

ふじのくにメディアチャンネル
(YouTube)にて、「まなぼと」に
登録している団体の講座・イベントの
紹介動画を配信しています。

詳細は、二次元コードから
ご覧ください

新居関所で歴史体験

【新居関所】で
タイムトラベル!

通行手形が必要です

▼こちらから

コミュニティ・カレッジ

地域のコミュニティづくりをする...?
子どもコミュニティとはなんぞや?

▼こちらから

▼「まなぼと」システム

▼「まなぼと」Facebook

総合教育センター
総務企画・ICT推進課 生涯学習推進班

●TEL 0537-24-9715
●Mail kouza@manabi.pref.shizuoka.jp

【総合教育センター】

「高等学校卒業程度認定試験」って知っていますか?

高等学校卒業程度認定試験とは

様々な理由で高校等を卒業していない人のために、「高校を卒業した人と同等以上の学力があるかどうか」を文部科学省が認定する試験です。

高卒認定試験に合格すると、大学・短大・専門学校の受験資格が得られます。就職や資格試験の受験にも活用できます。

多くの方々がチャレンジしやすくなるよう、県では文部科学省と連携して、以下のとおり県内会場を設置します。

令和5年度
高等学校卒業程度認定試験

合格すると「高等学校卒業程度認定試験以上の学力がある」と認められ、
「大学入学資格」が得られます。

新しい自分。
この一歩から、

文部科学省

令和5年度スケジュール

	第1回試験	第2回試験
受験案内・願書の配布	4月3日(月)～	7月18日(火)～
出願の受付	4月3日(月)～5月8日(月) 消印有効	7月18日(火)～9月8日(金) 消印有効
試験日	8月3日(木)・4日(金)	11月4日(土)・5日(日)
試験会場	もくせい会館「静岡県職員会館」(静岡市)	

受験案内・願書配布場所

(文部科学省ホームページからパソコン及びスマートフォンで請求することもできます。)

- 静岡県教育委員会 社会教育課
静岡市葵区追手町9-6 (県庁西館8階)
- 静岡県総合教育センター 生涯学習情報コーナー
掛川市富部456
- 静岡教育事務所
沼津市高島本町1-3 (東部総合庁舎別館3階)
- 浜松市役所市民部 創造都市文化振興課
浜松市中区元城町103-2

高等学校卒業程度認定試験 (文部科学省ホームページ)
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shiken/



出典: (文部科学省) (<https://www.mext.go.jp/>)
図・二次元コードについては「令和5年度高等学校卒業程度認定試験パンフレット(一般用)」(文部科学省) (https://www.mext.go.jp/content/20230313-mxt_syogai02-mext_01319_1ippan.pdf)を加工して作成

【社会教育課】

富士山静岡空港から 「教育旅行」に出掛けよう!!



洞爺湖(北海道)の視察風景(令和4年度)



熊本城の視察風景(令和4年度)

富士山静岡空港を利用した修学旅行を
模擬体験してみませんか?
教育旅行視察調査への参加者募集中!!

▼募集案内

主 催	富士山静岡空港利用促進協議会
訪 問 先	沖縄県
視察時期	8月21日~24日(3泊4日)
募集対象	県内教職員(教育旅行担当者) ※専修学校も含む
募集人数	8人程度
募集締切	7月21日
費用負担	宿泊費、諸経費等 ※航空券、現地視察費は促進協負担

各種支援制度がありますので、
お気軽にご相談ください。

【空港振興課】TEL 054-221-2777

観音山夜間ハイキング

～夜の観音山で家族の思い出を作りませんか～

開所50周年を迎える観音山少年自然の家で夜の冒険をしてみませんか。夜の山道は、日中とはひと味違った雰囲気を楽しむことができます。所員が同行するので、安心してハイキングをすることができます。皆様のご参加お待ちしております。

実施日

9月16日(土)

予備日:17日(日)

会 場

観音山少年自然の家

定 員

60人程度

▼観音山HPより
お申し込みください。



<申込み期間>
(7月16日~8月25日)



【観音山少年自然の家】

第10回 あいのうた



出会いから子育てまでの短歌コンテスト

募集 6月1日(木)~
期間 7月31日(月)

皆さんからのご応募やクラス・学年でまとめてのご応募をお待ちしています。
「出会いから子育てまで」をテーマに、あらゆる「あい」を詠んだ短歌を募集するコンテストです。高校生以下を対象としたジュニアの部には、例年県内外の学校から多くのご応募をいただいています。また、この冬には、これまでの受賞作品を集めた10周年記念短歌集を出版。(あなたの作品が書店に並ぶかも!?)ぜひご自身で、あるいはクラス・学年で、大切な人への「あい」を詠んでみませんか。

第9回
受賞作品

春風のごとく駆けてく一輪車 目的地など子らにはいらぬ
一般の部:茨城県結城市 神光 輝紀さん

初デート 君の片手に 林檎飴 浴衣姿が 花火の様だ
ジュニアの部:静岡県立科学技術高等学校3年 川名 和輝さん

郵便・FAXでの応募

以下の事項をハガキ等にご記入ください。

①氏名(ふりがな)②郵便番号③住所④年齢(小中高生は学校と学年)⑤電話番号⑥Emailアドレス⑦作品⑧作品を作ったときの気持ち(50字以内)

宛先

〒420-0834 静岡市葵区音羽町7-18KGMビル203
あいのうた事務局

WEBでの応募

<https://ainouta2023.com/>

こちらからも
アクセスできます



★クラス・学年でご応募いただく場合は、人数分の応募用紙を送付します。【主催:健康福祉部こども未来課】
県こども未来課(054-221-3546)にご連絡ください。

クラウドファンディング実施中!

子どもたちの学び・体験に応援をお願いします

教育委員会では、現在、2つの事業について、クラウドファンディングを実施しています。ぜひプロジェクトをご覧ください、賛同いただける方はご寄付をお願いします! ▶▶詳細はふるさとチョイスのHPからご確認ください。

1

地域課題解決や
SDGs達成に向けた
子どもの主体的取組を応援

「ドリーム・プロジェクト」「SDGs
スクールアワード2023」「未来
を切り拓くDream授業・賀茂
版」を実施し、子どもたちの取
組みを応援します!



「ドリーム・プロジェクト」では、
高校生が協働して企画を検討



イベントの開催を実現!



2

静岡県がモンゴルとの
高校生相互訪問を再開
高校生のリアルな異文化体験を応援!

高校生を4年ぶりにモン
ゴル国・ドルノゴビ県に
派遣します!



4年前の派遣での1枚



【教育政策課】

高校生たちが発想する
未来のカタチ

第5回 高校生が競う

Energy Pitch!

“30年後の現役世代”が2050年を構想する
社会の課題解決with Energyプランコンテスト

応募期限 2023.7.12 Wed 5:00PM

Entry
受付中!

第5回
高校生が競うEnergy Pitch!

“30年後の現役世代”が2050年を構想する
社会の課題解決with Energyプランコンテスト

本年度の課題

GX(グリーントランスフォーメーション)で求められる
社会やエネルギーの変革

参加形態

1.会場審査部門 2.動画審査部門

※会場審査部門の応募が多数の場合は書類審査による選抜を実施します。

2050年に日本で想定されるエネルギーや環境、人口減少などの
諸問題について、その時代を担う高校生に考えてもらい、解決策に
ついて提言、発表してもらいます。
「研究から発表へ」という大きな流れの中に、複数の学びのステップ
があり、短期間での成長が期待できるプログラムです。



高校生が競うEnergy Pitch!の
エントリー・詳細はこちら

<https://energypitch-s.jp/>

事務局/電気新聞(一般社団法人日本電気協会新聞部)メディア事業局内 第5回高校生が競うEnergy Pitch!事務局
100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館3階
電話:03-3211-1555 FAX:03-3212-6155 E-mail:energypitch@denkishimbun.com

主催/電気新聞(一般社団法人日本電気協会新聞部) 共催/静岡新聞社・静岡放送
後援/静岡県教育委員会

特別協力

SHIZGAS

Suzuyo

鈴与商事

中部電力

広告